

5/10 大津小学校でクリーン作戦と地震と津波を想定した避難訓練が行われました



5月10日にクリーン作戦が、13日に地震と津波を想定した避難訓練が大津小学校で行われました。10日に行われたクリーン作戦では、老人クラブ「大津日の出会」やPTAなどの協力のもと行われ、道道911号線沿いを3つの班に分かれてゴミを拾いました。参加者は児童とともに道道沿いを歩きながら、45リットルのゴミ袋約60袋分を回収しました。参加した地域の方は「年々ゴミは少なくなっているけれど、参加者も少なくなっている。多くの人と協力してゴミ拾いができれば」と話していました。また13日には、地震と地震によ



る津波を想定した避難訓練が行われました。例年同時期に地域の方々と交えた「大津地区津波住民避難訓練」が行われていたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため行われず、大津小学校のみで実施されました。当日は教室に大きな地震があった等のアナウンスがあった後、職員らが運転する車で国道336号線沿いにある津波緊急避難所まで移動して、避難するまでの流れを学びました。その後、役場総務課防災担当者から避難場所と避難所の違いや、ハザードマップの説明などを受け、児童は防災についての知識を深めました。

5/2 白濱さんご夫婦がはるにれ休憩所で展示会



白濱雅也さん、真紀さんご夫婦（十弗在住。アートラボ北舟を運営）が、はるにれ休憩所で水彩画などの絵画、約30点を展示しました。期間はゴールデンウィーク中の5月2日から5日までで、約150名の方が訪れました。はるにれの木を見に来た観光客も多く訪れており、そのうちの一人は「はるにれの木を見に来たけれど、思いがけず素敵な展示を見ることができてよかった」と笑顔を見せていました。白濱さんは「素晴らしい景色のなかにあるこの施設全体を使って、はるにれをテーマにした展示ができたことが嬉しい。またできれば」と話しました。

5/7 浦島観光大使がはるにれの木をテーマにした楽曲を制作



按田町長のもとを浦島観光大使（帯広市在住）が友人でハウスオブジャズ代表を務める箭原顕さん、ジャズシンガーの箭原みずほさんご夫婦（札幌市在住）とともに表敬訪問しました。浦島観光大使らは「はるにれの木」をテーマにした楽曲の制作を進めており、当日は豊頃小学校6年生（18名）の協力のもとコーラスの収録を行いました。コーラス部分を聞いた按田町長は「とても聞き覚えやすいメロディーで完成が楽しみ。子どもたちの楽しんで歌っている姿が目につく」と感想を述べました。楽曲は5月内に完成予定でインターネットで配信される予定です。

5/1 とよころ物産直売所オープン！



とよころ物産直売所

営業日 金・土・日曜日
営業時間 9:00~17:00

「そば工房」は金・土・日曜日に営業します。
新型コロナウイルス感染症対策のため営業時間等が変更になる場合や、季節により営業時間を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

新型コロナウイルス感染対策を徹底したうえで、とよころ物産直売所がゴールデンウィーク初日にオープンしました。オープン時には買い物かごの数量を決め入場制限をしたうえで、利用者にはマスク着用と手指の消毒の徹底をお願いし、入店やレジを待つ際には一定の間隔を開ける等の対策を行いました。初日は町内外から訪れた利用者で列ができ、行者ニンニクなどの今しか楽しめない山菜の数々や、鮭の加工品などの海産物等が所せましと並べられた

店内で買い物を楽しんでいました。食品以外にも陶の器や布マスク、木工芸品などの販売のほか、役場商工観光課の互産互生事業の一環として、茨城県筑西市産の小玉すいかや静岡県下田市産の甘夏の販売が行われました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため昨年は営業を自粛していた「そば工房」が再開し、多くの人で賑わっていました。

4/30 新農協青年部長が町長へ挨拶



J A 豊頃町青年部の第52回定期総会において、野原隆弘さんが新しく農協青年部長に就任されたことから、野原農協青年部長や高橋智紀副部長、石田雅哉書記長をはじめとした役員ら7名が、按田町長の元を表敬訪問しました。各々の畑の生育状況について、青年部の活動のひとつにある小学生を対象とした農業体験の実施についてなど、按田町長と幅広く懇談されました。

5/14 公共牧場で牛頭祭が行われました



豊頃町農業協同組合（山口良一組合長）が町公共育成牧場の一つである二宮牧場の一角で、牛頭祭を行いました。この牛頭祭は毎年入牧前に行われ、牛や牧場関係者がけがすることなく、無事に入牧を終えられることを願って行われます。当日は菅原副町長や十勝NOSAI東部事業所井口センター長、豊頃農協畜産部伊藤部長などの方々が参拝し、17日から行われる入牧の安全を祈願しました。

5/21 公共牧場で入牧が行われました



町内にある公共育成牧場で預託牛の入牧が行われました。21日の二宮牧場では、運び込まれた牛たちが職員によって、虫除けのタグ付けや駆虫などが行われ、牧場に放されました。二宮のほか、湧洞、トイトッキの各牧場に全体で979頭が入牧しました。これから10月末までの約5カ月間、飼い主から離れた広い牧場で牛は過ごし、入牧時にはまだまだ小さい牛たちも大きく成長して、各酪農家のもとへ戻っていきます。

広報とよころ
はるにれは見ていた

社協だより

役場だより

広報とよころ
はるにれは見ていた

社協だより

役場だより